

自治会長研修会における主な意見

1. 概要

令和8年度に新任された自治会長を対象とした自治会長研修会にて、市民説明会と同様に基本計画の改定内容について説明しました。

表 実施概要

自治会長研修会	開催日時		会場
那加第1・那加第3	4月6日(月)	いずれも 19:00~20:30	産業文化センター2階 第3会議室
鵜沼第1・各務・八木山			鵜沼福祉センター 集会室
那加第2東部・ 那加第2雄飛・尾崎	4月7日(火)		産業文化センター2階 第3会議室
鵜沼第3・緑苑			鵜沼福祉センター 集会室
川島	4月8日(水)		川島ライフデザインセンター 集会室
鵜沼第2・陵南			陵南福祉センター 集会室
蘇原北・蘇原南	4月9日(木)		蘇原コミュニティセンター 集会室
稲羽西・稲羽東			稲羽コミュニティセンター 集会室

2. 主な意見

[那加第1・那加第3]

参加者1	自衛隊の飛行機の騒音があるため、学校の整備に際しては防音工事をしっかりと行ってほしい。
事務局	一定の騒音が出るエリアの学校には防音工事を行っていく考えである。

[那加第2東部・那加第2雄飛・尾崎]

参加者1	9年間の義務教育学校になった時、制服は何年生からになるのか。 制服の購入は保護者にも負担があるため気になった。
事務局	現時点で決まっていないが、他市の事例を見ると、従来と同様に中学生の段階である7年生からということが考えられる。 1年生から「指定の制服」だと、成長に合わせて買い替えていくことになるため負担が大きいと考えている。他市の事例では、「指定の制服」ではなく、「白っぽいシャツと紺か黒のズボン」ということだけを決めて、好きなお店で購入してもらうという「標準服」という運用方法もあるようだ。
参加者2	尾崎小に子どもが通学している。子どもが減っており、市の対応が遅かったと感じている。また、もっと若い人を呼び込む施策が必要である。スマート連絡帳で配信される会議資料を読んでいるが、桜丘中も生徒数が減っていく推計になっており、そちらも心配である。子どもの数が少ないことを理由に、さらに減っていきっているように感じる。尾崎地区は高齢者が増えている。自分自身が尾崎小出身ということもあり、学校に対する思いがあるが、その一方で、このままではいけないということも感じている。 私としては、特に早く再編してほしいという意見ではない。準備期間が2年だと新しい学校になるのはいつか。
事務局	別の説明会では、尾崎小の保護者から、もっと早くから再編を進めて欲しいという意見を頂いている。子どものケアやスクールバス等の準備もあり、再編案確定後から2年程度の準備期間を考えていたが、これを短縮できないかということについて検討する。 令和8年度末に案を公表するため、準備期間が2年だと令和11年度から、準備期間が1年だと令和10年度から新しい学校ということになる。ただしこれは建替えを伴わない再編で、最速の場合である。

[鶉沼第3・緑苑]

参加者1	元教員であり、義務教育学校は良いと感じるが、教員の資質や教育の内容が充実していないと実現できないのではないかと。
事務局	この学校再編の取組と合わせて、令和8年度より市教育委員会にて「小中一貫教育」の調査研究を開始したところである。新しい学校はハードとソフトを一体的に整備していく予定である。
参加者2	緑苑小の入学式に参加したが、児童数の少なさに驚いた。 義務教育学校化は賛成である。ただし、再編には時間がかかると思われるため、早い段階で緑陽中と緑苑小を再編してほしい。
事務局	具体的な再編案については今後検討していく。再編時期については、他の説明会においても早期再編を望む声をいただいております。再編スケジュールについても併せて検討する。

[蘇原北・蘇原南]

参加者 I	蘇二小校区に住んでいる。自治会加入者の減少に加え、同時に子供会・PTA加入者なども減少で存続の危機を感じているが、学校現場で地域コミュニティーの大切さを学ぶ機会をつくってもらえないか。蘇二小では、子どもたちの要望から、蘇原地区の祭りやみこしについて地域の方から話を聴く機会がある。子どもたちの思いで、そうした活動を行っていくことは大切だと思う。
事務局	社会科学習の公民分野では、中学年で市の公共施設として市役所や消防署、図書館や福祉センターなどの機能について学習し、見学や図書館で本を借りるなどの活動を行っている。高学年では、国の政治、国会や選挙について学んでいる。また、低学年の生活科や3年生以上の総合的な学習では、地域の施設や店舗、地域の職業や歴史などについて学んでいるが、地域コミュニティーについての学習はなされていないのが現状である。義務教育学校では独自の教科を作ることも認められていることも踏まえ、貴重なご意見として、今後の参考としたい。

[稲羽西・稲羽東]

参加者 I	義務教育学校は市のすべての学校で整備する方針であるか。 スクールバスは半径2kmでも遠いとは感じるが、支援策があるのはありがたいと感じている。 市民説明会は時間が合わず参加できなかったが、今後も開催予定はあるか。
事務局	基本計画に記載のとおり、全ての学校で小中一貫教育の効果が最大化されるよう、可能な限り義務教育学校化を検討していく。 市民説明会は今後も開催を予定している。できる限り早期にご案内していく。